

住もうと思った時に

松江を知って、 もっと松江が好きになる

自然豊かな地域である一方、厳しい自然の洗礼を受けることもある松江市。

松江を知ることによって、快適な暮らし方が見えてくる!

これから松江暮らしを考えている方、そして松江に暮らしている方必見です!!

このパンフレットは、令和5年3月に改定した「松江市住生活基本計画」に基づき、松江で快適に生活するための家づくりの促進を目的として作成しました。実際に松江で住宅の設計に携わっている建築士の意見を取り入れながら、子育て配慮、バリアフリーといった要素に加え、松江市の気候風土の視点から家づくりを提案します。

松江ならではの
「家づくり」



これらの3つの要素の融合により
松江市で住みよく快適な家づくりを実現

「松江市住生活基本計画」は
こちら



補助制度のご案内



□松江市三世代同居・近居住宅移転費補助金

松江市都市整備部住宅政策課
松江市末次町86番地
tel:0852-55-5344



詳しい情報は
QRコードから

□しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成事業

(一財)島根県建築住宅センター業務課
松江市東本町二丁目60番地 すままちプラザ2階
tel:0852-33-7268



詳しい情報は
QRコードから

松江市

6

松江で住みよい暮らしを実現

松 住 快 家

江に

んで

適な

づくり



松江市在住の建築士による
快適な家づくりのご提案

1

松江風土

日本海に面し、風光明媚な景観を日々楽しむことができる自然豊かな松江市。ここでの暮らしをより充実したものとするために、その土地ならではの特徴を生かしながら、最適な住空間を創出していくことが重要です。

住宅設計の視点

Climate and features

雨が多い

日本海側独特の気候で、年間を通して降水量が多い

湿気が多い

湿度が高く結露が発生しやすい



黄砂、花粉が飛び

偏西風の影響や季節の変化によって発生しやすい

冬の北西の風が強い

冬季の日本海側では強い北西風が吹く

潮風の影響を受ける

日本海沿岸や宍道湖・中海沿いでは潮風の影響で鉄などが錆びやすい

冬の日照が少ない

冬は曇りの日が多い

夏は暑く冬は寒い

四季がはっきりしており、夏は暑く、冬は寒さが厳しい

共働きの多い

共働き世帯が多い
(全国51.6%、松江市57.3%)
R2年国勢調査



考えなければならないこと

その対策

潮風から守る

日本海や宍道湖・中海からの潮風には、耐久性や防錆に優れた素材を使用することが有効
屋根：和瓦、洋瓦、平板瓦など
外壁：杉板、漆喰など



屋根瓦



杉板

冬の北西の風を避ける

大きな窓の設置は、北西面を避けるのがベスト

敷地の方位を意識し、建物の配置などを工夫
北西面は屋根を下げ、壁の面積を減らすことで、風の影響を抑制



北西面の外壁

西日への工夫

西面に窓を設ける場合には、すだれやタープ(日除け)をつけて対策

グリーンカーテンとしてゴーヤなどを植えると、葉の蒸散作用により、室内に入る太陽熱を抑え、エアコン使用量を減らすことが可能



断熱材を入れる

夏の暑さ、冬の寒さに対応

外壁や天井、床下に断熱材をしっかり入れ、空調することで快適な住空間を創出

光熱費の節約にも効果的



軒下空間



小庇

雨の日でも暮らしやすく

大きな軒下空間で子どもの遊び場や趣味空間を確保
カーポートをつくることで雨の日でも車の昇降、荷物の出し入れが容易
窓に小庇の設置も有効



ランドリールーム

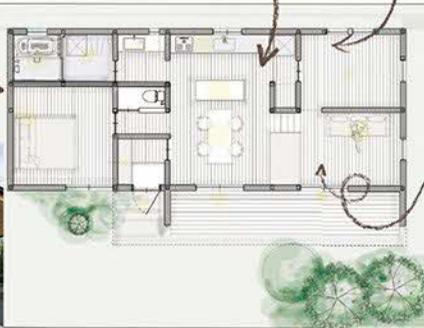
黄砂・花粉への対策

洗濯物の外干しができない日でも、ランドリールームなどをつくることで、気候や天候、時間帯を気にせずにいつでも洗濯物を干すことが可能

換気扇にフィルターを設置することで外部からの侵入を防止

共働きの応援

回遊線で子育てしながら効率的に家事をこなせる造り



年齢や生活の変化に対応

用途の定めぬ部屋を確保し、さまざまな場面に利用
(子どもの遊び場、勉強部屋、来客時の部屋、介護など)



間仕切れる計画

冬の日照の確保

南面に大きな窓をつくり日照を確保

明るい色の内装材を選択することも重要



南側の採光

湿気の調整

室内全体の湿度を一定に保つため、壁や天井に調湿素材(木材・珪藻土など)を使用
基礎を高くしたり、床下に防湿コンクリートなどを入れることで、地面からの湿気を防止

窓面付近に空調吹出口を設けて、室内の空気を循環させることにより、結露を防止



床下エアコン

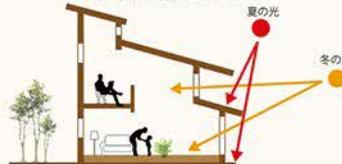
通風

暖かい空気を高窓から出すことで空気を入れ替える



採光

夏の高い太陽光を防ぎ冬の低い太陽光を取り入れる



安心・安全な暮らしの実現

子育て配慮

- 転倒等に備えて床をやわらかい素材に
- 転落を予防する手すり設置(バルコニー、窓、階段等)
- 子どもの様子を把握しやすい間取りに
- キッチン、リビングの広さと使いやすさを確保
- ダイニングを学習など様々な用途で活用
- 子どもが建具で指をはさまないように器具等の設置

バリアフリー

- 建具は引き戸に
- レバーハンドルの取付
- 玄関ポーチにスロープを設置
- 廊下等に手すりを設置
- 灯り付きスイッチ・ワイドスイッチを設置
- レバー式水栓を設置
- 節水型暖房洗浄便座を設置

- 廊下等に足元照明を設置
- 緊急通報装置の設置(トイレなど)
- ヒートショックを防止する設備を設置(脱衣室など)
- 滑りにくい床材の使用
- トイレ・浴室等の広さを拡張
- 地震により転倒する危険性のある家具等の固定